



# 株式会社カネバン 福島工場

主な活動場所：福島県内、一部県外もあり



## 主な取組

### 様々な植物残渣や貝殻等を利用した ポタニカルトレーの製品化プラン

「福島県をバイオマスプラスチックの聖地にする」ためにご協力をお願い致します。  
 弊社では、植物由来や貝殻由来の有機物を用いることで独特な風合いが出る「トレー」を製作致しました。  
 原料には福島県産のもみ殻から取り出したセルロースや杉・ヒノキの木粉、松川浦漁港のホッキやホタテやカキの貝殻を使用しています。植物由来の原料に貝殻パウダーを混合使用することで製品の強度と表面のツヤが向上することを実証し、世界で初めて海と陸の原料のハイブリッド材の使用を提案しました。  
 トレーの表面にはオリジナルなメッセージを施し、食事を提供する側と食事を頂く側と一緒に環境問題について共有できます。学校給食用・公共施設食堂・道の駅やサービスエリア食堂など、その地域オリジナルな「トレー」を提供いたします。古くなった「トレー」は回収し、粉碎することで原料として再利用することで完全なリサイクルが可能です。  
 製品に付加価値を付け、皆さんが「欲しい」と思って頂ける「トレー」に致しました。

### [バイオマスプラスチック業界の現状]

先進国では法律で100%石油由来のプラスチック製品は製造できません。しかし、日本においては法整備がないためにバイオマスプラスチックの製品化が進みません。「SDGs」や「持続可能な社会」など環境問題が提起され、バイオマスプラスチックについても大手企業を含め開発が進められています。しかしながら、製品開発が進まずビジネスになっておりません。このバイオマスプラスチックは植物由来成分や有機物を含むため、耐久性や耐熱性・強度などに心配があるため、工業部品の原料としては非常にハードルが高いです。



原料：もみ殻セルロース 55%+PP45%  
 特徴：金型に彫刻を施しメッセージを



原料：もみ殻セルロース 55%  
 特徴：シルク印刷でメッセージを



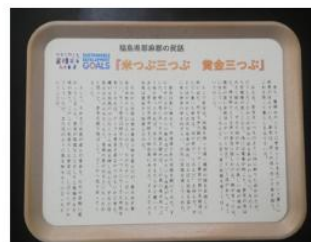
原料：木粉（ヒノキ） 55%  
 特徴：盆栽等の敷物として



原料：貝殻パウダー55%+PP45%  
 特徴：福祉施設の子もたちからの  
 メッセージをシールで貼る



原料：貝殻パウダー55%+PP45%  
 特徴：原料に着色にて重厚感を  
 鮮やかなデザインをシールで



原料：米と貝殻パウダー62.5%  
 特徴：有機物 62.5%の優れ物  
 福島県の民話をシールで

〒963-7827 福島県石川郡石川町新屋敷長土路48

【HP】 <https://www.kanaban.jp/>

【TEL】 0247-26-8092

【MAIL】 jinmizuno@nifty.com (担当：丸本)

